

防犯インフォメーション

引き続き侵入窃盗にご用心

年末年始に続き、年度の変わり目である3月に入っても依然として空き巣などの侵入窃盗の被害が多発しています。

柏市内において、3月中だけでも20件もの侵入窃盗の被害が発生しており、うち住宅に対する侵入窃盗は14件にのぼります。

手口としては、家屋一階の掃き出し窓ガラスを割り、鍵を開けて侵入するものが最も多く、無締まり箇所を狙って侵入する手口も発生しています。

5月にかけても引き続き被害が発生すると予想されますので、柏の皆様におかれましては、自主防犯意識を高めつつ過ごして頂きたいと思っております。

泥棒が寄りつかない環境作りを

泥棒は事前に犯行場所の下見をすることがあります。下見の段階から泥棒が避けるようにするには…

「基本は戸締まり！」

- 短時間の外出でも必ず鍵をかける。
- 在宅時でも玄関や人のいない部屋の鍵はかける。
- 合鍵を郵便受けや植木の下等に置かない。

「外観から泥棒対策！」

- 庭先などの庭木は低く、枝は抜き、外からの見通しを良くする。
(泥棒の隠れるスペースをなくすため。)

- 防犯灯やセンサーライトを付け、暗がりをなくす。
- 脚立や箱などの2階への足場になる物を置かない。
- 防犯カメラを設置する。

「ドアや窓ガラスに対策！」

- 玄関や窓に補助鍵を付ける。
- 格子が入った窓ガラスを取り付ける。
- 窓ガラスに防犯フィルムを貼る。

